

2026年7月6日

三菱ふそうトラック・バス株式会社  
鴻海精密工業股份有限公司

## 三菱ふそうと鴻海精密工業股份有限公司 (Foxconn) 新バスメーカーの概要について

三菱ふそうトラック・バス株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO:フランツイスカ・クスmano、以下 MFTBC)と鴻海精密工業股份有限公司 (Hon Hai Precision Industry Co., Ltd.、本社:台湾・新北市、董事長:劉揚偉、以下 Foxconn)は、共同で設立を予定している新バスメーカー(以下、新会社)について、会社名、会社ロゴ、執行部体制(予定)および企業ビジョンの概要について合意しましたので、お知らせします。

本件は、両社が2026年1月22日に公表した「日本国内における新バスメーカー設立に関する最終合意」\*に基づくものであり、新会社はバス専門事業企業としてモビリティの脱炭素化と公共交通の高度化に向けた取り組みをさらに加速させていきます。

\*三菱ふそうと鴻海精密工業股份有限公司(Foxconn) 日本国内に新バスメーカーを設立(2026年1月22日)

### 1. 新会社の概要

- 新会社名 : FUSO BUS 株式会社(英文:FUSO BUS Co., Ltd.)
- 設立日 : 2026年後半(予定)
- 本社所在地:神奈川県川崎市
- 事業内容 : 国内外市場向け内燃機関(ICE)バスおよびZEV(ゼロエミッション車両)バスの開発・製造・販売・サービス
- 資本構成 : 三菱ふそうトラック・バス株式会社と鴻海精密工業股份有限公司はそれぞれ持ち株比率50%を保有
- 生産拠点 : 富山県富山市(現三菱ふそうバス製造株式会社)

### 2. 新会社ロゴマークについて

ロゴマークは、長い歴史に培われた信頼と、未来を切り拓く強い意志を表現しています。左側には、社名の頭文字であるアルファベットの「F」を配置しました。また、ブランド名「FUSO」の由来である神話上の樹木「扶桑」の葉をモチーフとしており、伝統とルーツを受け継ぐ存在であることを示しています。

右側の「b」は「bus」の頭文字を模しており、未来を指し示す矢印の形を成しています。この矢印は、新会社とバス業界全体が目指す持続可能な未来を象徴しています。この矢印に沿って、革新と先見的なアイデアを通して次世代のモビリティをリードしていくことを目指します。



### 3. 執行部体制(就任予定)

本日時点で選任を予定しているのは以下の通りです。

代表取締役社長	高羅 克人
執行役員副社長 財務管理本部長	山本 順一
執行役員副社長 品質管理・カスタマーサービス本部長	馬場 高史
執行役員 生産本部長兼商品戦略本部長	藤岡 佳一郎
執行役員 開発本部長	伊藤 貴之
執行役員 国内営業本部長	佐々木 祥人
執行役員 海外営業本部長	ラヴィ・クリシュナン
執行役員 コーポレート&戦略本部長	イードウ・チャーリーン

### 4. 新会社のビジョン:

「我々の歩み、無限の物語を」 One journey, infinite stories

FUSO ブランドは、多数の市場で一世紀近くにわたる輝かしい歴史を築き上げてきました。何百万キロメートルもの走行距離、何千ものお客様との繋がり - 新会社の歩みはこれらすべてを包含しています。それは、ブランドの歴史であり、これから紡がれる無限の物語へと続く道でもあります。

このビジョンは FUSO ブランドを築き上げてきた共通の目的、そして次世代への夢を表しています。新会社は従業員、お客さま、パートナー、そして社会と共に地平線の彼方へと前進し続けます。

提携の範囲と内容に関する詳細は、後日発表される予定です。なお本取引は、関係するすべての当事者による合意の成立と、関係する取締役会、株主及び当局の承認を条件とします。

### 三菱ふそうトラック・バス株式会社について

三菱ふそうトラック・バス株式会社(MFTBC)は、ARCHION グループを構成する企業として、商用車を開発・製造し、世界約 170 の国と地域へ製品とサービスを提供しています。日本とポルトガルの生産拠点を軸に幅広いラインアップを展開し、商用車の電動化や安全技術の開発に取り組んでいます。MFTBC は ARCHION とともに持続可能なモビリティに貢献していきます。

### 鴻海精密工業について

1974 年に台湾で設立された鴻海科技集団(フォックスコン、証券コード:TWSE:2317)は、世界最大の電子機器製造企業であり、先進的な技術ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。フォーチュン・グローバル 500 では世界第 28 位にランクされています。

2025 年の連結売上高(監査前)は 8,099 兆ニュー台湾ドル(約 2,600 億米ドル)に達し、電子機器受託製造サービス(EMS)分野では世界市場の 40%以上を占めています。現在、世界 24 か国に 230 以上の拠点を展開しており、製造の繁忙期には約 90 万人の従業員を抱える、世界最大級の雇用主のひとつです。

フォックスコンは、電気自動車(EV)、デジタルヘルス、ロボティクスの分野にも事業を拡大しており、人工知能(AI)、半導体、次世代通信技術という 3 つの主要技術を軸に、スマート製造、スマート EV、スマートシティという 3 つのインテリジェント・プラットフォームを組み合わせた「3+3+3」戦略を通じて、長期的な成長を目指しています。

また、製造プロセスにおける環境への配慮にも力を入れており、持続可能な社会の実現に向けて、グローバル企業の模範となることを目指しています。

詳しくは公式サイト [www.honhai.com](http://www.honhai.com) をご覧ください。